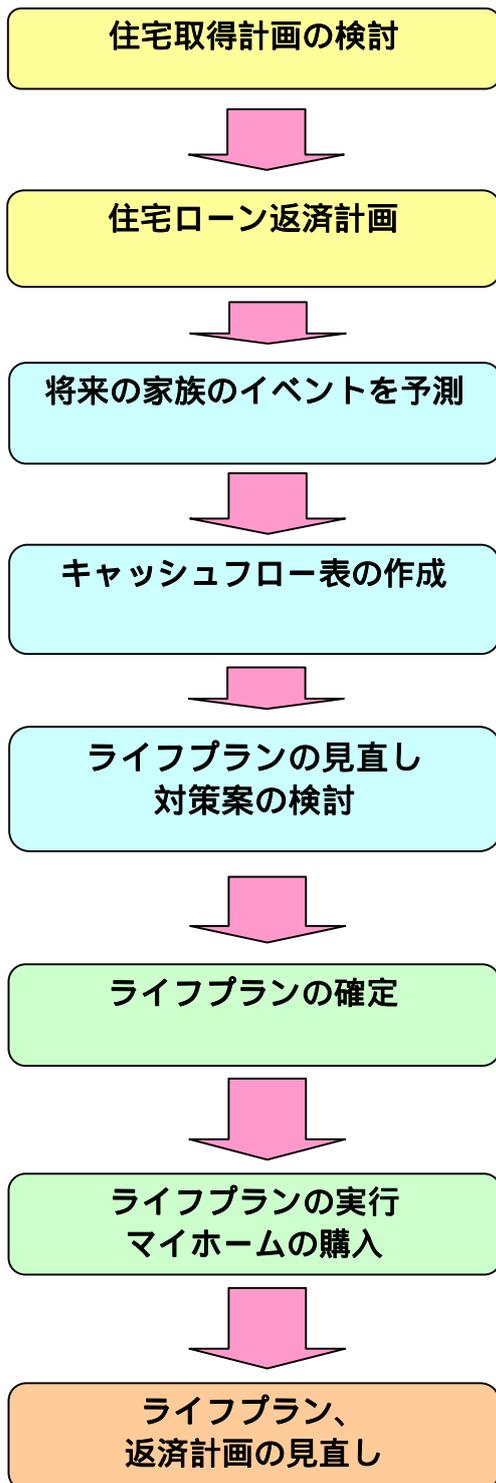




【相談事例】 教育資金の負担が心配です

わが家の家族構成 本人 44 歳、妻 41 歳、長女 13 歳、長男 11 歳
 子供も中学校になりました。マイホームを購入したいと思っていますが、これから子供の教育費も大幅に増えると思うと、住宅ローンを返済出来るのでしょうか。
 現在の中学校区の範囲で、3,500 万円程度のマンションを希望しています。自己資金は、1,000 万円、夫の年収は 750 万円です。わが家のマイホームプランを診断して下さい。



【解決フロー】

マイホーム購入を含めた将来計画をライフプラン(人生生活設計)として作成しましょう。

お子様の進学希望など今後の家族のイベントを書き出します。またそのために必要な費用を挙げてみましょう。

ご希望のマイホームプランの資金計画・住宅ローン返済予定を計算してみましょう。

家族のイベントおよびその費用、マイホームプランを折り込んだキャッシュフロー表を作成します。

最初のシナリオプランでは、教育費がピークになる時期は乗り切れますが、60 歳定年の時に住宅ローンが 1,000 万円以上残り老後の備えが出来ません。

ライフプランを検討し、見直しや対策案を検討しましょう。

対策プランでは、住宅ローンの返済期間を 20 年にしました。収入増加策や支出削減策(保険の見直し、生活費の削減、奨学金の活用)などを検討いたします。

数回の見直し・検討を繰り返して実現可能なライフプラン・マイホームプランを確定します。

確定したプランに沿って、マイホーム購入をスタートしましょう。

新居入居後半年～1 年程度たって、生活パターン・家計支出が安定した時期に、当初の計画とのずれが生じていないかを検証しましょう。